

小山工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	歴史学 (リベラルアーツ)			
科目基礎情報								
科目番号	0088		科目区分	一般 / 必履修				
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2				
開設学科	建築学科		対象学年	4				
開設期	後期		週時間数	2				
教科書/教材	とくに指定しない。プリントを配布する。							
担当教員	長峰 博之							
到達目標								
1. 歴史上のさまざまな問題について考察し、理解できる。 2. 歴史上のさまざまな問題についての自分の考えを述べることができる。 3. 歴史的思考力を養い、自分で設定したテーマについて調査し、プレゼンテーションを行うことができる。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安			
評価項目1	歴史上のさまざまな問題について考察し、正確に理解できる。		歴史上のさまざまな問題について考察し、理解できる。		歴史上のさまざまな問題について考察し、理解できない。			
評価項目2	歴史上のさまざまな問題についての自分の考えを正確に述べることができる。		歴史上のさまざまな問題についての自分の考えを述べることができる。		歴史上のさまざまな問題についての自分の考えを述べるできない。			
評価項目3	歴史的思考力を養い、自分で設定したテーマについて正確に調査し、プレゼンテーションを行うことができる。		歴史的思考力を養い、自分で設定したテーマについて調査し、プレゼンテーションを行うことができる。		歴史的思考力を養い、自分で設定したテーマについて調査し、プレゼンテーションを行うできない。			
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	歴史上、これまで議論が重ねられてきた問題を取りあげ、それに関するさまざまな見解を学ぶ。そのような作業を通じて、さまざまな社会的事象に思考し、自分の意見を述べる訓練をする。							
授業の進め方・方法	授業は配布プリントを中心に、受講者との議論を交えながら行う。授業ごとにリアクションペーパーを課す。受講者は歴史上の興味のあるテーマについて調査し、プレゼンテーションを行う。到達目標1～3、期末試験点80点、リアクションペーパー10点、プレゼンテーション10点の合計点(100点満点)が60%以上の場合、達成とする。							
注意点	歴史は暗記ではなく、思考する学問である。受講者にはさまざまな論題について思考してもらい、議論してもらおう。自分でテーマを設定して調査し、プレゼンテーションを行ってもらおう。一つのものごとについて徹底的に調査し思考することを体感してほしい。また何よりも大切なことは、楽しみながら学ぶことである。							
授業の属性・履修上の区分								
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応		<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業		
授業計画								
		週	授業内容	週ごとの到達目標				
後期	3rdQ	1週	ガイダンス：蝦夷(エミシ/エゾ)・アイヌへのまなざし	左記内容を理解する				
		2週	琉球/沖縄史を読む	左記内容を理解する				
		3週	かくれる人々：潜伏/かくれキリシタン、かくれ念仏	左記内容を理解する				
		4週	「鎖国」とは何だったのか?	左記内容を理解する				
		5週	「世界史」と「日本史」が出会うとき	左記内容を理解する				
		6週	プレゼンテーション①	左記内容を理解する				
		7週	プレゼンテーション②	左記内容を理解する				
		8週	日本におけるイスラーム	左記内容を理解する				
	4thQ	9週	プレゼンテーション③	左記内容を理解する				
		10週	「14世紀の危機」、「近代世界システム論」、産業革命とその周辺	左記内容を理解する				
		11週	ソ連とは何だったのか?	左記内容を理解する				
		12週	北方領土問題についてちょっと考えてみよう	左記内容を理解する				
		13週	日本国憲法：護憲?改憲?	左記内容を理解する				
		14週	プレゼンテーション④	左記内容を理解する				
		15週	プレゼンテーション⑤	左記内容を理解する				
		16週						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	80	10	0	0	0	10	100	
基礎的能力	80	10	0	0	0	10	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	